

施設所管課室評価様式

1 評価対象及び評価者

(1) 評価対象年度	令和 5 年度	(2) 整理番号	11
(3) 施設名	和歌山県立紀北青少年の家及び紀北公園		
(4) 所管課室	共生社会推進部 こども家庭局 こども未来課		
(5) 評価者(所管課室長名)	課長 戎脇 伸晃		

2 評価内容(5段階評価)

(1) 施設効用の最大限発揮	評価	4 (優れている。)
評価の理由 ・京奈和自動車道により交通の利便性がよく、他府県からの団体を積極的に受け入れ、青少年育成団体や、各種スポーツ団体の活動、研修場所として利用されており、設置目的に沿った運営が行われている。 ・新型コロナウイルスの影響により減少した施設利用は回復傾向にあるが、コロナ禍以前の状況までは戻り切っていない。 ・コロナ禍で開催を自粛していた自主事業(主催事業)は感染症対策を徹底しながら再開しており、事業運営は適切なものである。		
(2) 効率的な管理運営	評価	4 (優れている。)
評価の理由 ・職員が意見を出し合い、業務内容を積極的に改善することで効果的な運営を行っている。 ・光熱費削減のため全職員によるこまめな館内外の巡回や、物品の購入に際して、廉価な時期や購入先を選ぶなど、施設の管理運営費の縮減を図り、徹底した経費削減の意識を強くもって施設運営を行っている。		

3 総合評価

施設の設置目的に沿った適切な事業実施及び管理運営が行われている。 また、新型コロナウイルスの影響による利用料金収入の減少が続く中、感染症対策の徹底や経費縮減を意識しながら、適切に運営を行っている。 地域における青少年活動の拠点として、各種青少年育成団体等と連携を図りながら地域に貢献する施設として十分役割を果たしている。 引き続き長年のノウハウを活かした施設の管理運営を行い、利用者の増加等に積極的に取り組まれない。
